

2024年8月29日

住友生命保険相互会社

課題解決型学習「仮想職業体験プロジェクト」の実施について

～大阪市立天王寺中学校の生徒が「(仮想)入社」～

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、将来世代への教育領域における新規事業の一環として、2021年度より児童を対象とした「金融教育」などの出前授業支援を全国で展開してきました。

2024年度においては新たに「キャリア教育※」の分野におけるプログラムを試験的に開始します。他民間企業5社と協業し、社会で必要とされる探究の力を身につける課題解決型学習「仮想職業体験プロジェクト」（以下「同プロジェクト」）を大阪市立天王寺中学校（以下「同校」）にて実施します。

※一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育のことを指します。

1. 背景

これまでも同校では、生徒たちが職場体験を通じて、働く方々との貴重な交流を経験し、「仕事内容」や「働く意義」などについて学んできました。しかしながら、こうした経験はしばしば一過性で終わってしまうことがあります。現代のキャリア教育の発展に伴い、従来型の職場体験で学ぶ以上に、主体的な課題解決能力や協働力を身に付ける必要性が高まっています。この教育の進化に即した新たな取組みとして、同プロジェクトを実施することになりました。

2. 本学習の概要・目的

同校の生徒が約30名毎に住友生命を始めとする各企業に「(仮想)入社」し、企業が抱える課題の解決策を導く中で、リアルな社会の学びを得ることができます。

また、机上の議論だけでなく、フィールドワークを通じて企業理解を深め、課題解決の仮説を検証する機会も設けます。最終的にはプレゼンテーション大会を実施し、民間企業が審査を行います。

同プロジェクトでは、生徒が社会で働く人と同じ目線に立つことで、答えが決まっていな課題に直面した際、どのように課題を解決していくかを考え、探究する力を身につけると共に、対外的に伝える能力などを向上させることを目的としております。

各企業においては、地域貢献や各社のブランディングなどの目的で参画しつつ、各社が今

まさに抱える課題について将来世代の生の提言を聞く機会が提供され、生徒・学校・企業それぞれがWIN-WINの関係となることを目指したプロジェクトです。

同プロジェクトの実施に先立ち、9月13日(金)に企業毎に「(仮想)入社式」を行い、機運の醸成を図ります。また同日、各企業より課題提示や企業紹介を行います。

3. 課題解決型学習スケジュール

時期	授業	内容
9月13日(金) 14:25~15:15	(仮想)入社式	<ul style="list-style-type: none"> 各企業に入社する意識付けのためのセレモニー 企業からの課題提示と企業紹介授業
9月~12月	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> 課題について調べ、解決策の仮説を立案 フィールドワークの準備
12月12日(木)	フィールドワーク	<ul style="list-style-type: none"> 担当企業(関連施設)への訪問(見学や対話など) フィールドワークを通じて仮説を検証
12月~1月	課題解決 グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> フィールドワークを受けて課題解決策の再検討 中間アドバイスとプレゼンのコツ【住友生命】 アドバイスを受けた内容修正等のプレゼン準備
2月13日(火) 13:25~15:15	プレゼン大会①	<ul style="list-style-type: none"> 各企業に対してプレゼンを実施 企業が審査・講評を行い、代表グループを選出
3月3日(月) 13:25~15:15	プレゼン大会②	<ul style="list-style-type: none"> 学年全体に対して最終プレゼンを実施 企業側から講評を実施

4. 参加企業(住友生命以外)

アルインコ株式会社、eスタジアム株式会社、株式会社 笑美面、大阪農業園芸・食テク
ノロジー専門学校(旧 大阪キャリナリー製菓調理専門学校)、グリーンシステム株式会社

以上